

	愛媛大学 保健系分野（看護学・医療技術学、学際・特定）
学部・研究科名	医学部看護学科（第1年次：60人、第3年次：10人） 医学系研究科看護学専攻（M：16人）
沿革・設置目的	愛媛大学医学部が設置された後、平成6年、看護学に関する教育・研究を行うことを目的とした医学部看護学科が設置された。 昭和48年（1973年）愛媛大学医学部設置 <u>平成6年（1994年）医学部看護学科設置</u> 平成10年（1998年）大学院医学系研究科看護学専攻（修士課程）設置 平成16年（2004年）国立大学法人に移行
強みや特色などの役割	<ul style="list-style-type: none"> ○ 愛媛大学の理念等を踏まえ、学生の潜在能力を引き出す多様性、個別性に対応した教育の展開により、生涯にわたって自ら看護学の専門性を高め、自らの課題について主体的に取り組み問題解決ができ、他職種と連携してチーム医療を担う役割を果たし、看護分野におけるリーダーとなれる人材を育成する。 ○ 大学院を中心に、変化する社会のニーズに対応し、地域包括医療・看護を担うことのできるリーダーや研究マインドを持って自己研鑽できる人材を育成する。 ○ 現職者への教育・研修や住民の疾病予防や健康教育による地域貢献を推進するとともに、成人教育理論や療養環境、食育・食品栄養、人間工学等の観点から、総合大学の強みを活かした協働活動の展開を図る。